学校だより
めざす学校像<安心して過ごせる学校>『毎日が楽しく，明日が待たれる学校』

加小っ子だより

鈴鹿市立加佐登小学校
電話　　059-378-0063
FAX 共用　059-378-0006
校長　　西村　佳代子
https：//www.edu.city.suzuka.mie.jp/eskasado/

令和２年１２月２３日№１７

2学期を終えて

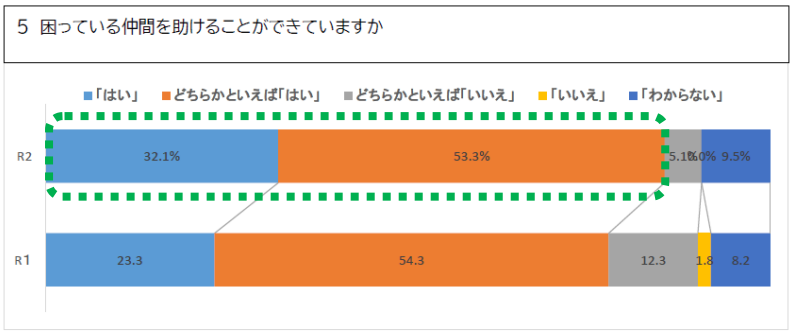
本日，2 学期の終業式を迎えました。例年より 1 週間早くスタートした 2 学期。感染症対策をとりながら，さまざまな学習に取り組んできました。

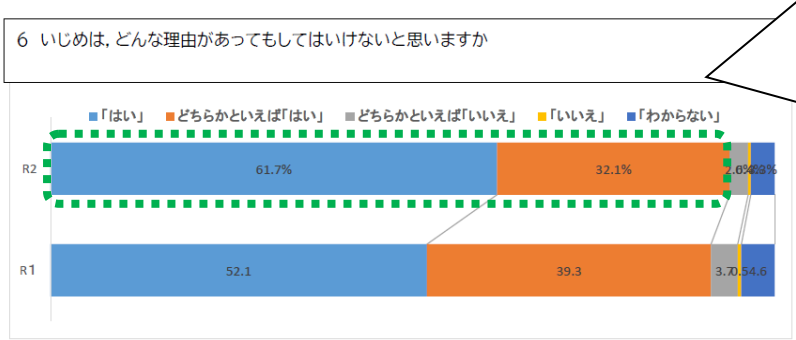
運動会，社会見学，野外学習，校内持久走記録会，校内音楽会などの行事，また授業では地域に出かけ，本物を見たり，携わる方から話を聴いたりするなどの学習もしました。それらの活動を通して，挨拶をする，時間を守る，人の話を聴く，周りのことを考えるなど社会生活で大事なルールを身に付けたり，友だちの大事さ，地域のよさを実感したりしたのではないでしょうか。心身ともに成長した実り多き 2 学期であったと思います。保護者や地域の方には，子どもたちの学習や登下校等の安全確保にご協力いただき，ありがとうございました。なお，今年度は学校へ来ていただく機会が少ないため，加佐登小学校のホームページに子どもたちの様子を掲載していますので，ご覧いただければ幸いです。

◆教育活動アンケート結果(一部紹介)

アンケートにご協力いただき，ありがとうございました。一部紹介させていただきます。詳細は 3 学期にお知らせします。同じアンケート内容の場合は前年度（R1）と今年度（R2）を比較しました。

【保護者】「自分のお子さんは～ですか」





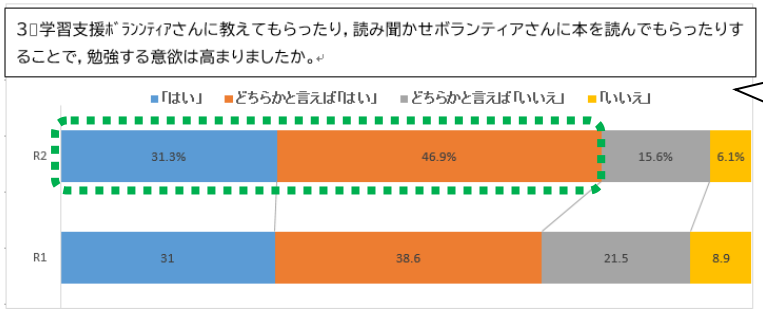
前年度よりも肯定的回答(「はい」とどちらかといえば「はい」)が増え，思いやりの心や規範意識が高まりました。

いじめ防止強化月間やピンクシャツ運動，加佐登小校内人権の日(10 日)に取り組んできたことによると考えられます。

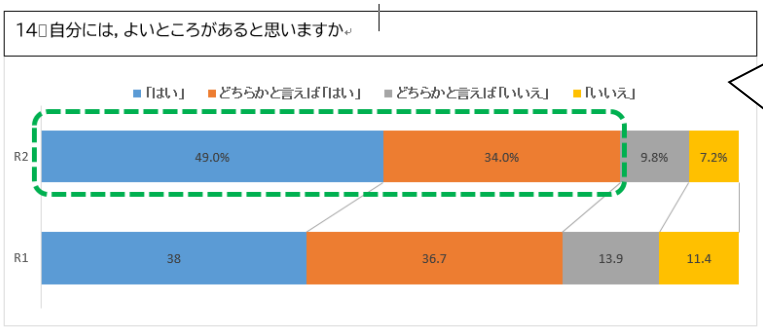
また，家庭でも話題にしていただき，子どもに思いやりの心を育んでいただいたのではないかと思います。

（裏面へ）

【児童　4～6 年生】



前年度よりも肯定的回答が増えました。ボランティアの方の支援で子どもたちの学習意欲が高まりました。



前年度よりも肯定的回答が増えました。

特に，「はい」が増加しました。自己肯定感が高まってきました。

「自分は役に立っている・必要とされている」という気持ちをもたせることが大事です。

◆ **赤い羽根共同募金(ドラえもん募金)の協力ありがとうございました**

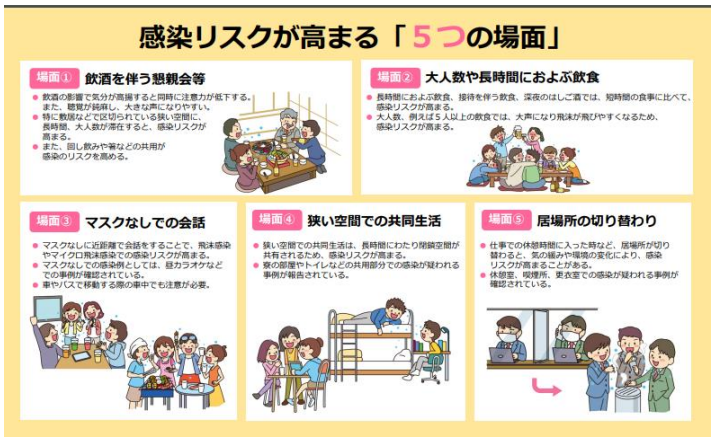
18 日（金）に募金を社会福祉協議会の方にお渡しました。

みなさんの温かい気持ちが込められた募金を福祉活動に役立てていただきます。

明日から冬休み

新型コロナウイルス新規感染者数は，過去最多の水準が続いており，引き続き最大限の警戒が必要な状況です。今後，気温の低下など感染増加の要因も強まると考えられています。今年の冬休みは自宅で過ごすことが増えると思います。次の点に気を付けて過ごすよう，ご協力ください。

- 規則正しい生活習慣…2 学期のノーメディアデーの取組を振り返り，活かしましょう。
- 継続したお手伝い(仕事)…家族の一員として，自分のできる仕事を責任をもってしましょう。
- 新型コロナウイルス感染症拡大予防のため，3密を避けるなどの生活を心がけましょう。外出時はマスクを着用しましょう。



学校閉校日

１２月２８日（月）は学校閉校日です。

平日ですが，教職員は不在となります。

緊急時は鈴鹿市教育委員会事務局学校教育課

（TEL　059－382－7618）へお願いします。